

<u>表</u>	= ████ = █ (██████)	表のヘッダ (詳細は下記参照)
<u>リンク</u>	http://trac.edgewall.org WikiFormatting (CamelCase)	http://trac.edgewall.org WikiFormatting (CamelCase)
<u>Trac リンク</u>	wiki:WikiFormatting, wiki:"WikiFormatting" #1 (██████), [1] (██████████), {1} (██████) ticket:1, ticket:1#comment:1 ██████ [ticket:1], [ticket:1 █████ 1] ██████ [[ticket:1]], [[ticket:1 ██████ 1]]	wiki:WikiFormatting , wiki:"WikiFormatting" #1 (チケット), [1] (チェンジセット), {1} (レポート) ticket:1 , ticket:1#comment:1 チケット 1 , チケット 1 チケット 1 , チケット 1
<u>アンカーの設定</u>	[=#point1 (1)] 1 █... [#point1 (1)] █	(1) 1 つ目... (1) 参照
<u>リンクの無効化</u>	!'' ██████████ 2 █ !wiki:WikiFormatting, !WikiFormatting '{{{-}}}'` 3████	'' シングルクオテーション 2 つ wiki:WikiFormatting , WikiFormatting '{{{-}}}' 3重括弧
<u>画像</u>	[[Image(link)]]	
<u>マクロ</u>	[[MacroList(*)]] [[Image?]]	(簡単なマクロ一覧) (イメージマクロのヘルプ)
<u>プロセッサ</u>	{{{ #!div style="font-size: 80%" ████████: {{{#!python hello = lambda: "world" }}} }}}	ソースコードのハイライト: hello = lambda: "world"
<u>コメント</u>	{{{#!comment ████████: ... }}}	
<u>その他</u>	█ [[br]] █ █ \\ █ ----	改 行 改 行

フォント書式

Trac の Wiki は以下のフォント書式に対応しています:

Wiki マークアップ	表示
-------------	----

Wiki マークアップ	表示
■ 1[[BR]]■ 2	行 1 行 2
■■ 1 ■■ 2	段落 1 段落 2

リスト

番号付きリストと番号無しリストの両方があります。

例:

Wiki マークアップ	表示
<ul style="list-style-type: none"> * Item 1 * Item 1.1 <ul style="list-style-type: none"> * Item 1.1.1 * Item 1.1.2 * Item 1.1.3 * Item 1.2 <ul style="list-style-type: none"> * Item 2 - ██████████████████ ███████████████████ - ██████████████████ ███████████████████ <p>1. Item 1</p> <ul style="list-style-type: none"> a. Item 1.a a. Item 1.b <ul style="list-style-type: none"> i. Item 1.b.i i. Item 1.b.ii <p>1. Item 2</p> <p>███████████████████: ███████████████████:</p> <p>3. Item 3</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Item 1 <ul style="list-style-type: none"> • Item 1.1 <ul style="list-style-type: none"> • Item 1.1.1 • Item 1.1.2 • Item 1.1.3 • Item 1.2 • Item 2 <p>各項目は行の先頭から開始することができます。 そして複数行にまたがることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 複数行にまたがる場合は、適切なインデントをするよう注意してください。さもないと <p>新しい段落が開始してしまいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. Item 1 <ul style="list-style-type: none"> 1. Item 1.a 2. Item 1.b <ul style="list-style-type: none"> 1. Item 1.b.i 2. Item 1.b.ii 2. Item 2 <p>番号付きのリストは明示的に番号を付けてあげることでリストを再開できます:</p> <p>1. Item 3</p>

用語定義リスト

Wikiは用語定義リストも作成できます。

Wiki マークアップ	表示
llama::: █████████████████: ppython::: █████████████████: (typo█████████?)	llama 毛の生えた哺乳類の一種。 ppython 毛がない爬虫類の一種。 (typoを見つけたかい!?)

定義する用語の前にスペースが一つ必要なことを忘れないで下さい。

整形済みテキスト

最後に、空のセルを指定することは、隣の空ではないセルの範囲が空のセルまで広がることを意味します。例：

Wiki マークアップ	表示												
1 2 3 1-2 3 1 2-3 1-2-3	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1-2</td> <td colspan="2">3</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2-3</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">1-2-3</td> <td></td> </tr> </table>	1	2	3	1-2	3		1	2-3		1-2-3		
1	2	3											
1-2	3												
1	2-3												
1-2-3													

もし、セルの中身がセルの左右どちらか一方の端に "くっついている" ならば、そのテキストはくっついている端に寄せて表示されるでしょう。例：

Wiki マークアップ	表示																
=■■■■■ = = ■■■ = ■■■■■ 1.0 ■■■■■ 4.5 ■■■■■ 4.5 ■■■■■■■■■ 2.5 ■■■■■■■■ 2.5 ■■■■■■■■ 2.5 ■■■■■■■■ 2.5	<table border="1"> <thead> <tr> <th>テキスト</th> <th>数字</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>左寄せ</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>中央寄せ</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>右寄せ</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルトの配置</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルト</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルト</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルト</td> <td>2.5</td> </tr> </tbody> </table>	テキスト	数字	左寄せ	1.0	中央寄せ	4.5	右寄せ	4.5	デフォルトの配置	2.5	デフォルト	2.5	デフォルト	2.5	デフォルト	2.5
テキスト	数字																
左寄せ	1.0																
中央寄せ	4.5																
右寄せ	4.5																
デフォルトの配置	2.5																
デフォルト	2.5																
デフォルト	2.5																
デフォルト	2.5																

上記の例に反して、テーブルのセルにより多くのテキストが含まれている場合、複数の行にわたるマークアップを使用して行を広げられれば便利かもしれません。\\(\\) がセルのセパレータの後ろの行末にあるとき、Trac は次の行に新しい行の新しいセルがあったとしても、新しい行を開始しません。

Wiki マークアップ
■ 1 [http://trac.edgewall.org/newticket ■■■■■] \\
■ 2 [http://trac.edgewall.org/roadmap ■■■■■] \\
■ 3 ■■■■ ■
表示
行 1 新しいチケット
行 2 ロードマップ
行 3 最後の行

複雑なテーブル

上記に記載されている表における簡単な "パイプ" 形式のマークアップによる試みがあなたのニーズに合わないとしたら、[テーブル用 Wiki プロセッサ](#) を使用して、より凝ったテーブルを作成することができます。

リンク

[WikiPageNames](#) や URL は自動的にハイパーリンクされます。 [WikiPageLinks](#) を無効化したい場合、!WikiPageLink のように、エクスクラメーションマーク (!) を語頭に置きます。

Wiki マークアップ	表示
TitleIndex, http://www.edgewall.com/, !NotAlink	TitleIndex , http://www.edgewall.com/ , !NotAlink

スクエア括弧 ('[?])

内にリンクの後にスペースとタイトルをつけることによって、よりリンクの内容をふさわしく表したタイトルをつけることができます。

このタイトルが省略されたとき、リンクが外部リンクでない限りにおいて明示的なプレフィックスが捨てられるでしょう。これは、[Wiki ページ名](#) のコンベンションに従わない wiki ページを扱うときに役に立つでしょう。

Wiki マークアップ	表示
<pre>* [http://www.edgewall.com Edgewall Software] * [wiki:TitleIndex Title Index] * [wiki:TitleIndex] * [wiki:ISO9000]</pre>	<ul style="list-style-type: none"> Edgewall Software Title Index TitleIndex ISO9000?

[WikiCreole](#) の書式に従って、この種のタイトルはまた、二重の スクエア括弧 ('[[', ']]') 内にリンクの後にパイプ ('|') とタイトルを書くことによっても指定することができます。

Wiki マークアップ	表示
<pre>* [[http://www.edgewall.com Edgewall Software]] * [[wiki:TitleIndex Title Index]] [[TitleIndex Title Index]] * [[wiki:TitleIndex]] '' ![[TitleIndex]] ! ! ! ! * [[ISO9000]]</pre>	<ul style="list-style-type: none"> Edgewall Software Title Index または Title Index TitleIndex [[TitleIndex]] はできません！ ISO9000?

Note: [WikiCreole](#) のリンク用の書式は Wikipedia や他の wiki で使用されていたりするので、素早くタイプでき、確実に親しみやすいです。しかし不幸なことにこの書式は、[マクロ](#) の書式とかぶってしまいます。

したがって、まれなケースですが、マクロ名にちなんだ wiki ページ名にリンクをはる必要があるとき（典型的な例では、[TitleIndex](#), [InterTrac](#) や [InterWiki](#)）、[[TitleIndex]] と書くと、ページへリンクする代わりにマクロを呼び出します。

Trac リンク

Wiki ページでは Trac の他のコンポーネントに直接リンクできます。チケット、レポート、チェンジセット、マイルストーン、ソースファイル、他の Wiki ページへは以下のようにリンクを記述します：

Wiki マークアップ	表示
<pre>* █████: #1 █████ ticket:1 * █████: {1} █████ report:1 * █████: r1, [1] █████ changeset:1 * ... * █ Trac ██████████ █ InterTrac ██████████: - █████: #Trac1 █ Trac:ticket:1 - █████: [Trac1] or Trac:changeset:1</pre>	<ul style="list-style-type: none"> チケット: #1 または ticket:1 レポート: {1} または report:1 チェンジセット: r1, [1] または changeset:1 ... <p>他の Trac のインスタンスをターゲット、つまり InterTrac リンクを使用している場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> チケット: #Trac1 または Trac:ticket:1 チェンジセット: [Trac1] or Trac:changeset:1

他にもいろいろな Trac リンクがあります。[Trac リンク](#)

により細かい情報とデフォルトで使用できるすべてのリンクのリソルバのリファレンスについて書かれています。

アンカーの設定

アンカー、またはもっと正しく言うならば、[アンカー名](#) は ドキュメント内の場所をユニークに特定するために、Wiki ページ内のいたるところに明示的に追加することができます:

```
[=#point1]
```

[上記で説明した](#) 明示的にヘッダ id をつけるときのフォーマットと合うようにこのシンタックスが採用されました。例:

```
== █████ == #title
```

そのアンカーに対応するリンクのシンタックスにも近いです:

[[#point1]]

オプションとしてアンカーにラベルを設定できます:

[[#=point1 '''Point 1''']]

Wiki マークアップ	表示
[[#point2 ■■■■ 2 ■■■■■■]]	ポイント 2 ヘジャンプする
...	...
■■■■ 2: [[#=point2] ■■■■■■■■■■]	ポイント 2: ここにジャンプしています

より複雑なアンカー（例：カスタマイズしたタイトルが必要なとき）については、Span マクロ（例：[[span(id=point2, class=wikianchor, title=Point 2, ^(2)^)]]）を使用することができます。

リンクの無効化と Wiki ページ名、その他のマークアップ

エクスクラメーションマーク (!) を語頭に付与することで、[TracLinks](#) が output するハイパーアリンクを無効化できます。

Wiki マークアップ	表示
!NoHyperLink !#42 ■■■■■■■■■■	NoHyperLink #42 はリンクではありません。
■■■■■■■■■■: `-` ■■■■■■■■■■ \\ ``1. ■■■■■■■■■■ \\ {{{*}}}} ■■■■■■■■■■	様々な形式のリストマークアップの無効化: - マイナス記号の無効化 1. 番号の無効化 * アスタリスク記号の無効化

画像

URL が .png, .gif or .jpg で終わっている場合、自動的にイメージへのリンクとはならずに タグに変換されます。

現在では [[Image]]

マクロを使用しなければなりません。画像を表示する最も簡単な方法は、現在のページへの添付ファイルとして画像をアップロードし、[[Image(picture.gif)]] のようにファイル名を指定してマクロを呼び出す方法です。

現在のページに加えて、他のリソースを参照することも可能です。

- [[Image(wiki:WikiFormatting:picture.gif)]] (他のページの添付ファイルを参照する)
- [[Image(ticket:1:picture.gif)]] (チケットに添付されたファイルを参照する)
- [[Image(htdocs:picture.gif)]] ([TracEnvironment 環境](#) の htdocs ディレクトリ内のファイルを参照する)
- [[Image(source:/trunk/trac/htdocs/trac_logo_mini.png)]] (リポジトリにあるファイルを参照)

Wiki マークアップ	表示
[[Image(htdocs:../common/trac_logo_mini.png)]]	

[[Image()]] マクロに関するより詳しい情報は [WikiMacros](#) に記載されています。役に立ついくつかのオプションがあります (title=, link=, など)

マクロ

マクロは、動的コンテンツを Wiki ページに挿入するための カスタム関数 です。

Wiki マークアップ	表示

	2012/10/20
[[RecentChanges(Trac,3)]]	<ul style="list-style-type: none"> • TracIni (diff) • TracRepositoryAdmin (diff) • TracSearch (diff)

使用方法とインストールされているマクロの一覧は [WikiMacros](#) に記述されています。

特定のマクロの詳細なヘルプを見るためには、マクロ名にクエスチョンマーク ("?") をつけることにより、直接見ることができます。

Wiki マークアップ	表示
[[MacroList?]]	<p>[[MacroList]]</p> <p>インストールされている Wiki マクロの一覧と利用可能ならドキュメントも表示します。</p> <p>マクロの名前を引数に指定することができ、この場合はそのマクロのドキュメントだけを表示します。</p> <p>このマクロは mod_python の PythonOptimize オプションを有効にしているとマクロのドキュメントを表示できません。</p>

プロセッサ

Trac は [WikiProcessors](#) の機能によって、 Wiki 以外のマークアップにも対応しています。例えば、プロセッサとしてページの描画に [reStructuredText](#) や [HTML](#) を使用することができます。

Wiki マークアップ	表示
	Example 1: HTML
<pre>{{{#!html <h1 style="text-align: right; color: blue"> HTML ■■■ </h1> }}}</pre>	HTML テスト
	Example 2: ソースコードのハイライト
<pre>{{{#!python class Test: def __init__(self): print "Hello World" if __name__ == '__main__': Test() }}}</pre>	<pre>class Test: def __init__(self): print "Hello World" if __name__ == '__main__': Test()</pre>
	Example 3: 複雑なテーブル

